THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF
OSAKA NAKANOSHIMA
Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2015-2016)
国　　際主題：　"Mission with Faith"（信念のあるミッション（使命・目標））
ア ジ ア主題：　"Through Love, Serve"（愛をもって奉仕をしよう）
西日本区主題：　「あなたならできる！きっとできる」"You can do it! Yes, you can!"
中 西 部主題：　和を以て貴しとなす
ク ラ ブ主題：　過去はもはや関係なく　未来はまだ来ぬ

Monthly Bulletin
第231号
2016年4月

聖書のことば

神は、実にそのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者がひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを得るためである。
（ヨハネの福音書３章16節）
選者　藤井　弥生

４月第１例会プログラム

日時：2016年4月13日（水）18：30～20：30
場所：ホテルグランヴィア大阪

司会　藤好　基子
1．開会点鐘　鳥居　翠会長
2．ワイズソング
3．聖句朗読　藤井　弥生
4．ゲスト・ビジター紹介　鳥居　翠会長
5．連絡・報告・ニュース
6．卓話
「HHリーダーとしての活動と HHキャンプ世界大会について」
西村　智恵さん（HHキャンプリーダー）
7．お誕生祝い.
8．ニコニコ献金　ドライバー
9．YMCAの歌
10．閉会点鐘　鳥居　翠会長

例会当番（B）　受付当番（A）

３　月　統　計		
第１例会出席者数	例会出席率	ＢＦ統計
メンバー　15名 ビジター　1名 ゲスト　1名 コメット　1名 合　計　18名	出席者　15名 メイキャップ　2名 合　計　17名 在籍者　19名 出席率　89.5%	日本　440ｇ　累計　1095ｇ 外国　3ｇ　累計　37ｇ 現金　円　累計　円 提供者：今井、江見、国友、桑原、武井 藤井、安田、吉田、渡辺

３月例会報告

現代アート、インスタレーションって？

藤井　弥生

３月９日（水）の第１例会は、女性カメラマン山本良子さんがゲストスピーカーでした。

ご自分の展覧会会場である韓国の釜山に行くため、往復のチケットと３万円を持って関空のカウンターへ。でもそのチケットは日付が過ぎていた……のです。仕方がないので行きの片道24,000円のチケットを購入し、釜山の会場に到着。帰りのチケット調達のために、自分の着ている上着から下着までを展示販売したら、６万円くらいで売れた。そんなお話から始められました。ビックリポンです。

「座談会的、質疑応答でお話しします」とのことで、メンバーとのやり取りが始まりました。

中学２年生の時に嶋本昭三さんの作品に出会い、「やりたかったからやった」と言う嶋本さんの言葉に触発され、私もそうしたいと思ったが、なかなか会えなかった。高校の時にやっと出会うことが出来た。しかも約束も何もせず、直接自宅を訪問し「弟子にしてください」「いいよ」と即決。

でも、先生のおられる宝塚の大学ではなく京都造形芸術大学で学ばれました。そして嶋本昭三さんの専属映像作家として活動されています。

現代アートは古典的でもあり、インスタレーションとは煙・音・光など自由な三次元の世界であるとのこと。

話は前後して釜山の展覧会のこと。会場には50位の部屋があり韓国の方20名位、中国、台湾、ベトナム、日本からは代表で山本さんお一人が出展されました。見学に来られる方は若い方からご年配の方まで幅広い方が来られているよう

【次頁に続く】

で、韓国のほうが現代アートへの造詣が深いようです。
　写真の対象は“人”。我々が写真を撮ってもらう時の服の色は“ベージュ”が顔写りがよいとのことです。覚えておきましょう。
　現在はヘアラルト阪神理容美容専門学校で写真の講師をされ、コンテストの写真なども撮っておられるそうです。
　また神戸三宮でギャラリーカフェを運営し、作品を飾っているそうです。私たちを驚かせてくれるような作品、楽しみですね。

＜ワイズの森づくり　うなぎの森　キックオフ例会＞

藤好　基子

　２月 11 日（木・祝）にホテルクライトン新大阪で、奥田中西部長の開会点鐘と挨拶で始まりました。
　「えっ！　うなぎの森ってなに？　なんでワイズの森だけじゃないの？」と疑問だらけでしたが、中西部一丸となって地球環境問題への取り組みは、いますぐに結果が出るものではなくても、これからの若い世代へ地域環境への大切さを伝える思いがたくさん詰まったものであると、理解できました。
　三宅英隆氏のスピーチは、約半世紀の間に森林・林業の振興に携わった経験から“全ての生物は川も海も森から育つに尽きる。海の生物は森が守る”と話されました。
　若手スピーカーは『吉野杉のおすぎを買った女』としてちょっと有名になられた鳥居由佳さんです。
　八重山の大好きな海に通ううちに“豊かな海があるのは山のおかげ”と気が付き、「山林を守る林業に関わりたい」との思いから、川上村で 60 年以上吉野林業を支えてこられた辻村達雄さんを塾長に、若者約 20 名が集い、山の知恵、山村の文化を学び次世代へ伝えていこうと『源流塾』を立ち上げられました。
　そして川上村地域おこし協力隊員（かわかもん）に応募し、奈良県一の高齢化率の川上村で村の生活を「楽しいんです！」と言いながら続けておられます。
　お二人のお話から山の恵みを守ることの大切さを学びました。植林はすぐ目に見える結果とならなくても、豊かな森を作り、川を守り、海を守る確かな歩みになるでしょう。

＜京都トゥービークラブ例会訪問記＞

国友　朝子

　みなさんは“Do you Kyoto？”　という言葉をご存じですか。京都市では環境に優しい行動をすることをこのように表現しています。たとえばマイカーに乗らず公共の乗り物をつかうとか、いっそ歩くとか、ともかくエコロジーを意識して生活することですね。
　２月 24 日（水）にトゥービークラブの例会を訪問しましたら、京都市のこの取り組みについての卓話でした。
　卓話者は市の担当者です。京都市は「歩く街、京都」を目指していますから当然エコロジーに大きな関心、政策上の計画などがありますが、市民の側ではけっこう冷淡なように思います。
　私はといえば、環境問題には切ないほどの思い入れがある、しかしあまりに大きな問題なのでどのように関わっていけばよいのかわからないというのが今の状況でしょうか。
　卓話後の質疑応答でも「市内の緑化にもっと努力が必要ではないか」というご意見もでました。大いに賛成だと思います。ヒートアイランド化は重大な問題だと考えるならば対策は「緑化」でしょ！　ビルの屋上緑化など小さいことではなく地上の緑化こそ充実させるべきではないか？　公園の樹木や街路樹をばっさばっさと切ったりしてとんでもないことを！　これらを考えていると私はだんだん腹の虫が治まらなくなってきます。
　腹の虫は治まらないうちに卓話も質疑も終わりお食事に。この日は中華料理です。大変美味しかったので「虫」も少し慰められたかもしれません。コンサートのアピールもさせていただきまして感謝です。

＜次期会長・主査研修会に参加して＞　渡辺　宏子

　３月 12 日（土）～13 日（日）大阪コンファレンスセンターで行われました。
　私は初めての主査として参加しました。西日本区から参加された方々との研修は、緊張も感じますが同じ立場の方々との学びは楽しさも感じました。今回私は国際・交流主査を担うことになりました。
　国際･交流事業主任の方針は「ワイズメンは交流を通してもっと世界を感じましょう！　もっと世界と繋がりましょう！」です。また、国際・交流は国際協会員であるワイズメンの誇り、喜び、愉しみですと言われました。ワイズメンでとあることの意識の持ち方を私自身しっかり考えなくてはとも思いました。
　講義を聞く席は４人掛けで、私の隣は九州部の私よりずっと若い男の方で、同じ国際・交流主査をなさる方でした。お互いに初めてのお役に「どうなるかしら？」と尋ねると「会長に許しを得て、好きなようにやりますよ」と答えが返ってきて、若いっていうことは、こういうことなのかしら？　と変に感心し、私も年齢はあまり気にしないで、クラブの皆さんの力を借りてお役を担おうと思いました。
　私の目標・年間活動計画の一つに BF 使用済み切手の収集の促進と送付のお世話をするがあります。
　この働きは今、大阪なかのしまクラブでも全員で参加していることで、これならみなさまのご協力が得られるだろうと思いました。最近は切手を使う方も、少なくなり苦労も伴いますが……。
　最後に、大阪なかのしまクラブはメンバーが女性だけであることを九州の彼に言いますと、えっ……女性だけ！　クラブの運営は大丈夫？　という雰囲気でした。

STAY HUNGRY, STAY FOOLISH, 10

生雲　文枝

ゲームの達人

ビジネスは game であり、change を求める世界です。私の受講している英会話の本にこういうセンテンスがありました。確かにゲームは何時も同じ手を使っていては相手に悟られ負けてしまいます。しかし、私は思うのです。麻雀でもポーカーでもゲームに勝つのはお金に余裕がある人。現実の世界では小企業は毎日の資金繰りに汲々としていて、change などという余裕のある視点には立てません。私の勤めていた会社は小さな企業でしたが、社長は先見の明のある人でした。そういう意味ではゲームの達人といっていいのかもしれません。まだ日本中が輸入品を余り知らない時期に安価な商品を台湾や中国から仕入れ、国内の消費者に販売するということにいち早く目を付けたまさにゲームの達人。

私は社長の秘書の仕事もやっていて、社長は支店のある台北に毎月出張されるのですが、移動は飛行機のファーストクラスで、席の予約をするのが私の仕事でした。その頃はインターネットもなかったので、電話で予約をしていました。ＥＧのオペレーターの質問はいつも「席は通路側にされますか？　それとも窓側になさいますか？」、美しい声を聞いていて思わず、「窓際で」と答えてしまいました。まどぎわ！　社長がその場にいなくてよかった！　聞かれたら大惨事になる所だった。その社長も亡くなり、今となっては懐かしい思い出です。

カギっ子

仕事は忙しいなりに何とかこなせていけましたが、働く女性が悩むのは子供のことです。1989 年、私の両親がリタイアして田舎に帰ってしまい、娘は小学校から戻ってきたら、マンションでひとりぼっち、いわゆるカギっ子になってしまいました。同じマンションに住む同級生のお母さんが親切な方で私のいない間はいろいろ面倒をみてくださったので、何とか仕事は続けることが出来ました。でも、夏休みや冬休みになると長い間、子供をひとりにしておくわけにもいかず、新幹線で両親の住む益田市に連れて行ったものです。仕事を持っているお母さん方はいつも子供のことを心配しながら、働いています。政府には母親が安心して子供を預けられるような施設を沢山作っていただきたいものです。

世界探検をしている目　10

江見　淑子

許される事の力

今年は３月に受難週と復活祭があるので、何回にも分けてその話を入れました。

幼児にするのか、というテーマですがよく聞いてくれました。言葉は変えていますが以下は３月７日分です。

私の母は小学生の時母親を亡くしています。どんなに残念だったでしょう。母の中には亡くなって80 年経っても、お母さんが生きています。

こんなことがありました。母が小さかった頃「卵を買ってきて」とお使いを頼まれました。「５つよ」と言われてお金をくれました。上手に買い物をし、小さな手は紙に包んだ卵を大事に抱えて帰りました。帰り道、土手で滑って卵は全部割れました。拾い集められません。できると思ったのに失敗し、泣いて帰りました。どんなに叱られるかと思いましたが、お母さんは「危ないことをさせたね、悪かった」と怒らなかったそうです。

90 歳になっても、その話をする時は心の中に灯りがともったような顔になります。そして、人の失敗を怒ったりしない人になりました。許されると、許すことが出来るようになるのかもしれません。

さてイエス様の辛い話の続きです。弟子たちを逃がし、一人で捕まり、計略で死刑にされる事になりました。ペテロは怖くて「イエスなんて知らない」と言ってしまいました。いざとなったら神様が天の軍勢を出すだろうとユダは思いましたが、助けはありませんでした。鞭で打たれ、ボロボロになって歩いていく王様です。

イエス様に助けてもらった人も「これが神の子ですか」とただ悲しかったのです。十字架の周りでは「他人を救ったのに自分は救えない、神に頼っているが今すぐ救ってもらえ」と笑い、馬鹿にしました。神様に見放されたような中でも、イエス様は自分のためには祈りませんでした。そしてとうとう大声を出して息を引きとりました。

イエス様は亡くなったのですが、そのあと不思議なことが起こりました。何人もの弟子たちがイエス様会ったというのです。そして裏切ったことを少しも叱らず、弟子たちを赦し、平和を祈り、いのちの息を吹きかけました。

小さくなっていた弟子たちに、ご自分の仕事を託しました。それから弟子たちは、生き生きとして世界に出てゆきました。

減災という言葉を知っていますか

生雲　文枝

３月５日（土）、「防災とは未然に災害を防ぐ取り組みのこと」「減災とは少しでも被害を少なくする準備をしておくこと」で始まった YMCA 防災セミナーへ、私は大阪市西区の住民として参加させていただきました。

講師は“とれじゃーBOX”の大槻由美理事長。西区における大震災の被害を想定して、たとえば南海トラフ大地震が起こった際、地震が起こって何分後に西区に津波が襲ってくるか、これは２時間後だそうで、徒歩で御堂筋の東側に避難すると良いそうです。

防災マップを見ながらどういう経路を取ったら安全か、津波の高さは最大３～４ｍなので３階以上のビルに逃げ込みましょう、災害に備えて１週間分の水を備蓄していなければならない、１日に必要な飲料水は一人３ℓで玄関に常備しておくといいとのこと。でも、狭い玄関にペットボトルの箱を積んでおいたら蹴躓くのではないかと、阪神大震災から 20 年もたって、すっかり緊張感のない私は思ってしまうのです。

こんな私にもマスクは一人一箱、ニット帽、体をふくシート、ドライシャンプー、カセットコンロ等は備えておきましょう、家具転倒防止の工夫をしましょう、など沢山の「減災の注意事項」を教えてくださり、「今日の気づきが明日の希望につながりますように」の締めくくりで終わったお話、とても分かりやすく、役に立った２時間でした。

ニコニコ献金　3月　15,530 円

〈ニコニコメッセージ〉―　3月例会　―

☆いつもながら“アットホーム”な空気に包まれた集いで気持ちよい一時をすごしています。
（大阪センテニアルクラブ:山田孝彦）

☆久し振りの主会場での例会の様にはなやかに迎えました。ゲストもまたカメラのお話。中々上達しないけどまあ～いいや記録だけど……言い訳ですね。（今井）

☆山本良子さんは写真家ではなくカメラマンかぁ。自由に、意表を突く「インスタレーション」はわたしの頭をはみ出しました。帰りに握手を求めたら細く、柔らか、冷たい手です。これまた予想外。着地点を見つける私の癖は固いなあと思って帰りました。（江見）

☆個性、感性豊かなカメラマンさんのお話を伺いながら、我が家の写真整理をしなくては～と。いつになったら出来るか、どれを残すかが問題です。（大岸）

☆山本さんの特に韓国へ行かれた時のお話は本当に面白く、芸術は奥が深いなあとつくづく感じました。（大橋）

☆現代アート。うーん、何なの、これ？　わからない……。こんな感じで私には縁がなかった。実際に取り組んでいる方のお話で入り口はのぞけたかも知れません。（国友）

☆今日は寒い！　先日の暖かさに慣れて、この寒さは冬より堪えます。体内時計が狂いそうです。（桑原）

☆昨日のジャム作り、最近参加者が固定化しかけていますが、楽しくたわいのないおしゃべりをしながら作業しています。いつも下ごしらえ（皮をむいたり、切ったり……）に人手がいるので、来られる方はぜひ来ていただきたいなあ～。
（杉浦）

☆卓話者謝礼を用意する事を完全に忘れていました。最近一つの事に集中すると、他の事を忘れてしまいます。年のせいにしておきましょう。みなさんごめんなさい！（武井）

☆今日のおはなしとてもたのしみです。美容室のおしごとたいへんそうですね。鳥居さんお体だいじょうぶですか。
（武井美帆）

☆今日は、ヤマモトヨシコさんのお話を伺って、知らなかった一面も見られて良かったです。（鳥居）

☆寒く、雨も降り、お彼岸過ぎるまで待ちましょう。桜が咲くのが待ち遠しい。（藤井）

☆女性カメラマンの山本さんは、なんと行動力のある方なんでしょう！　私には考えられないのですが、これが何でも「面白がる」ということなんでしょうか？　自分自身が信じる道にまっしぐらに進む若さは、もう無くしてしまいましたが、気持ちだけは若さを失いたくないですね。（藤好）

☆山本良子さんから「カメラの世界」について女性カメラマンとしてのお話を聞くことが出来、良かったです。（松下）

☆バスの運転手に「おばあちゃん」といわれ、そのショックもさめやらぬうちに、電車で、そう若くないオバサンに席をゆずられ、私って見るからにおばあさんになったかと……。孫が高校生になりました。だからもちろんリッパなおばあさんですがーー。（保田）

☆ご近所さんのコブシの花が咲き始めたが、隣りの病院のさくらはピンク色の蕾は見られない。まだまだ寒いので風邪に気をつけようと思う。（吉岡）

☆60＋ん年生きてきて出会うことがなかった、でも素敵な方に出会えて世界が広がったようです。これからは、前衛芸術の世界も覗いてみようかしら。（吉田）

欠席者メッセージ

★同窓会の役員の集まりで第一例会は欠席致しました。土曜日の防災セミナーには参加させていただきました。（生雲）

３月第２例会報告抄

日時：2016 年3月 169 日（水）18：30～20：30
場所：大阪土佐堀ＹＭＣＡ会館　504 号室
出席者：17 名

１：４月のニコニコ献金を、８月の六甲山 YMCA での「ＨＨキャンプ世界大会」に献金することに決定。
２：3月 26 日のファミリーコンサート
　メンバー１６名の役割分担を決定。
　・受付（チケットもぎり、プログラム渡し、当日販売など）に９名、物品販売に５名
　・挨拶：鳥居　　司会：吉田
　販売する物品は一筆箋、絵ハガキ、真崎わかめ
３：20 周年祝会について
　・４月第２例会で予算をたてる。
　・アピール用のチラシは吉田が作成
　・第一報の配布は４月２日土佐堀クラブ 65 周年記念例会と第 19 回西日本区大会。
　・第二報は次期の各部会で配布。
４：六甲山 YMCA の集いは、午前９時 30 分に阪急六甲駅で車３台が分乗できるように待機。

YMCA ニュース

☆第 276 回　早天祈祷会

日時：2016 年４月 15 日(金)7：30～8：30
奨励：石井　和典さん（大阪のぞみ教会　牧師）
場所：大阪 YMCA 会館　10 階チャペル

やっと春らしい季節となってきました。暖かな日差しの中で、この時期は YMCA でも多くの人が別れや出会いのさまざまな時を過ごしています。　大橋　昌美

《《《　お知らせ　》》》

◎笠井さん（今井さん友人）から BF 切手を頂きました。感謝。
◎2015～2016 年　BF 使用済み切手
　国内切手　3㎏、外国切手　0.160 ㎏　計 3.16 ㎏
　買い受け金額　1,960 円

◇４月お誕生日の方◇　*Happy Birthday*
桑原　頼子　　27 日

編　集　後　記

最近、都会では住宅やビルディングに浸食されて、緑が少なくなってきています。環境保全の立場からでも、今期、中西部が中心になって行われる「ワイズの森づくり・うなぎの森」の活動に期待したいものです。